



# AMPLIFi 30 / AMPLIFi 75 / AMPLIFi 150

**取扱説明書新手 ▶**

©2020 株式会社ヤマハ・ギター・グループ All rights reserved.

Line 6およびAMPLiFiは、米国およびその他の国で登録されたLine 6, Inc.の商標です。FBVはLine 6, Inc.の商標です。無断転載を禁じます。Apple、Mac、iPod touch、iPhone、iPadは、米国およびその他の国で登録されたApple, Inc.の商標です。App StoreはApple, Inc.のサービスマークです。App StoreはApple, Inc.のサービスマークです。Appleは本機器の操作や安全規格および規制基準への準拠について責任を負いません。iOSは米国およびその他の国におけるCiscoの商標です。Bluetoothのワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、Line 6がこれらのマークを使用することはライセンスに基づくものです。Android、Google Playは、Google, Inc.の商標です。Windowsは、米国およびその他の国で登録されたMicrosoft Corp.の商標です。

シリアル番号: \_\_\_\_\_

## ギターアンプを再発明

AMPLIFI®は単なるアンプではなく、全く新たな「ギター体験」をもたらします。

Bluetooth®対応デバイスからAMPLIFIへ、ワイヤレスでダイレクトに音楽をストリーミングできるため、ジャム演奏を行ったり、リハーサルで楽曲を演奏したり、音楽ライブラリーやジャムトラックを大音量で再生するのにも最適です。

AMPLIFIワールドの中心的存在となるのが画期的なiOSとAndroid™アプリです。ギターリグをワイヤレスでコントロールできる他、音楽ライブラリーにマッチしたトーンを自動的に選んで再生したり、ギタリストのオンライン・コミュニティへ接続することができます。32ページ、「AMPLIFI Remoteモバイルアプリケーション」を参照してください。

### AMPLIFI 30/75/150の特徴:

- ・ 高性能ギターアンプ。
- ・ Bluetoothでストリーミング可能なオーディオ・デバイス (Android M、iOS、Mac またはPCと互換性あり)。
- ・ 優れたステレオ・デザインにより、音楽再生時には素晴らしいサウンドクオリティを実現 AMPLIFI 75 & 150はより強化された5スピーカーステレオシステムを提供します。

iOS & Androidデバイス用**AMPLIFI Remote**アプリ

- ・ ギターリグのあらゆる要素をワイヤレスでコントロールおよびエディット可能。
- ・ 自動トーン・マッチングにより音楽ライブラリーにマッチしたサウンドを提供。
- ・ AMPLIFIコミュニティで無数のサウンド作成とそのシェア、評価が可能。
- ・ iOS バージョン9.0以上を搭載したApple iPad、iPhone及びiPod touchデバイス、OS バージョン4.2以上を搭載したAndroidデバイスに対応しています。

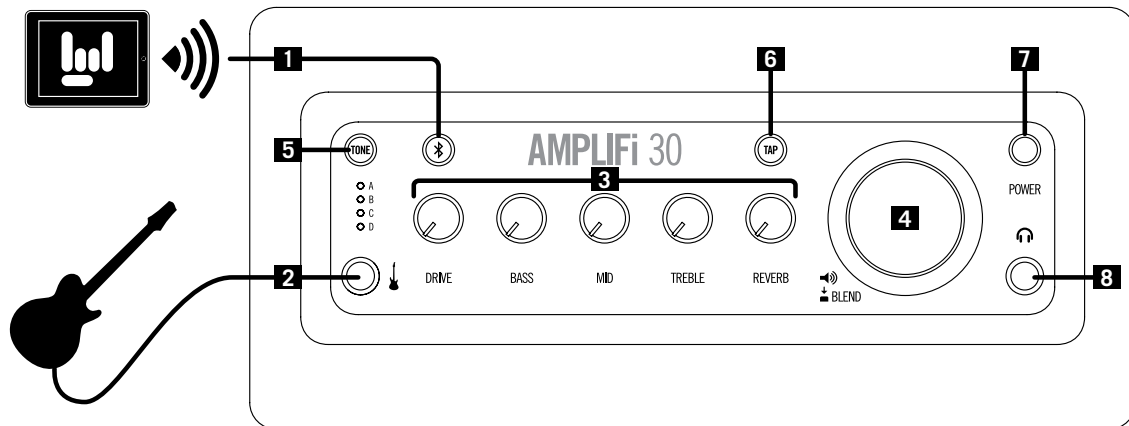
## 同梱品:

AMPLIFI アンプ, パワーケーブル/アダプターとパイロット・ガイド

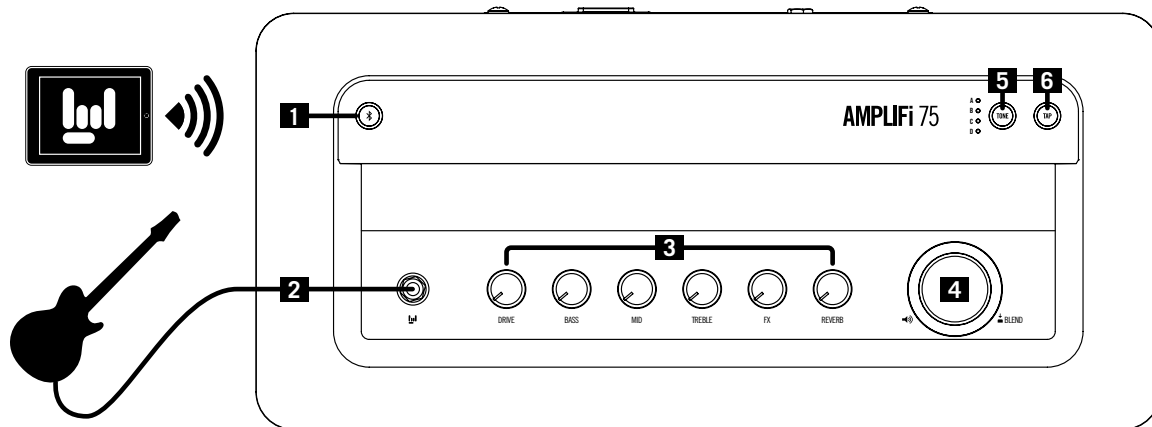
### AMPLIFI 比較チャート

| 特徴                | AMPLIFI 30      | AMPLIFI 75      | AMPLIFI 150           |
|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------------|
| アンプ・モデル           | 70以上            | 70以上            | 70以上                  |
| キャビネット・モデル        | 20以上            | 20以上            | 20以上                  |
| エフェクト・モデル         | 100以上           | 100以上           | 100以上                 |
| アンプワット数           | 30W             | 75W             | 100W                  |
| モノ/ステレオ           | ステレオ            | センター+ ステレオ      | センター+ ステレオ            |
| スピーカーサイズ          | 2 x 2.5"        | 1 x 8"          | 1 x 12"               |
| ツイーター・コンフィギュレーション | 同軸ドライバー x 2     | 同軸ドライバー x 2     | 同軸ドライバー x 2           |
| USBオーディオ・インターフェース | はい              | はい              | はい                    |
| ヘッドフォン出力          | 6.3mmステレオ       | 6.3mmステレオ       | 6.3mmステレオ             |
| FBV対応             | はい              | はい              | はい                    |
| 重量 (kg)           | 2.45            | 9.53            | 16.14                 |
| 寸法 (mm)           | 210 x 266 x 126 | 527 x 305 x 460 | 330.2 x 647.7 x 546.1 |

## トップパネルのコントロール



AMPLiFi 30のトップパネルのコントロール



AMPLiFi 75 & AMPLiFi 150トップパネルのコントロール

1. **Bluetooth ペアリング・ボタン** - AMPLiFiはBluetoothを利用して、iOSやAndroidデバイスとワイヤレスでコミュニケーションします。**AMPLiFi Remote**アプリを使用する前に、以下の手順でBluetoothと携帯デバイスを設定してください：

- AMPLiFiのBluetoothボタンを押してペアリング・モードに入るとボタンが点滅します。
- iOSデバイスの設定からBluetoothペアリングモードに入るか、AndroidデバイスのBluetooth設定メニューを開きます。
- お使いのアンプ固有の名称がiOSデバイスに表示されます。Androidを使用している場合は「デバイスをスキャン」を選択し、使用可能なBluetoothデバイスの一覧を更新させます。
- お使いのAMPLiFi固有の名称を選択することで接続が確立します。これでペアリングの設定が終了し、ワイヤレスでの操作が可能になります！

MacやPCコンピュータのBluetooth接続（この機能が搭載されている場合）を使用すれば、コンピュータのオーディオ再生をお使いのAMPLiFiへワイヤレスでストリーミングさせることも可能です。

先ずはお使いのAMPLiFiのBluetoothボタンを押します。ペアリング・モードに入り、ボタンが点滅します。次に以下の手順でコンピュータを設定してください：

- **Macの場合** - **アプリケーション>システムプリファレンス> Bluetooth**画面へ進み、Bluetoothをオンにするとコンピュータはデバイスをスキャンします。お使いのAMPLiFiが検出され、名称が表示されたら画面の「ペア」ボタンを押して接続を確立させます。
  - **PCの場合** - **スタート**ボタンを押して**設定>デバイス>Bluetooth**画面へ進み、Bluetoothをオンにするとコンピュータはデバイスをスキャンします。お使いのAMPLiFiが検出され、名称が表示されたら画面の「ペアリングの準備完了」アイテムをクリックして接続を確立させます。
2. **ギター・インプット** - ここに1/4インチのギターケーブルを接続してください。AMPLiFiアンプはスタンドアローン・モードで、または**AMPLiFi Remote**アプリと一緒に使うことができます。
3. **トーン・コントロール** - iOSまたはAndroidデバイスで**AMPLiFi Remote**を使用すれば、そのアプリのエディターで全てのトーンを調整することができます。また、本体上の以下のトーン・コントロールでギター・サウンドを微調整することも可能です：

**DRIVE**：現在お使いのアンプ・モデルのドライブレベルを調整します。

**BASS, MID, TREBLE**：現在お使いのアンプ・モデルのベース、ミッド、トレブルを調整します。

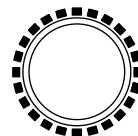
**FX**：プリセットに保存され、**AMPLiFi Remote**アプリで選択されているパラメーターを調整します。

**REVERB**：現在のギター・プリセットのリバース・レベルを調整します。

4. **マスター・ボリューム・ノブ** - この大きなノブはAMPLiFiアンプの全体の音量をコントロールします。また、全体のオーディオのミックスの中のギターのバランスを調整するという**第二の機能**もあります。これは曲に合わせてジャム演奏している際に、ギターレベルを上下させるのにとても便利です。

マスター・ボリューム・ノブを押し込んで第二の機能を作動させ、ギターのレベルを合わせることで、良いバランスを得ることができます。

5秒後にノブはマスター・ボリュームの機能に戻ります。



マスター・ボリュームLEDリング

**マスター・ボリュームLEDリング** - マスター・ボリューム・ノブの周りにあるLEDのリングは、調整可能なパラメーターによって光り方が以下のように変わります：

- **マスター・ボリューム**：LEDはマスター・ボリュームのレベルを示す赤に光ります。
- **ギター・レベル**：つまみを押し込んで第二の機能を作動させた場合、全てのLEDが白く光り、ギターのレベル調整量は赤く光ります。
- **トーン・コントロール**：各トーン・コントロールを調整する際、保存されているレベルが赤で表示されます。ノブを回している際には、他のLEDは現在のレベルを白い光で表示します。

5. **プリセット・セレクト・ボタン**—AMPLiFiアンプの内蔵メモリーにはプリセットA、B、C、Dの4つのプリセットが搭載されています。これらは最大4つのお気に入りプリセットに書き換えることができます。




プリセット・セレクトおよびタップ・テンポ・ボタン

**プリセットを呼び出すには:** プリセット・セレクト・ボタンを繰り返して押すとプリセットA、B、C、Dの順番で循環します。現在選択しているプリセットが白いLEDで表示されます。

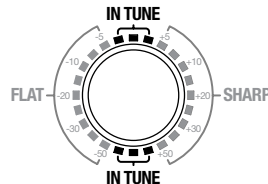
**変更内容を保存する:** トーン・コントロール・ノブの中の一つでも設定を変更すると、その位置のLED(A、B、C、D)がゆっくりと点滅して設定が変更された事を示します。しかし、この時点では未だ変更内容は保存されていません。

- **TONE** ボタンを2秒間長押しします。4つ全てのLEDが速い速度で点滅します。AMPLiFiはこれで保存モードに入りました。
- **TONE** ボタンを何回か押して目的のトーンの位置に該当するLEDを選びます。目的のLEDが速い速度で点滅します。
- **TONE** ボタンを2秒間長押しすると、目的のトーン位置に該当するLEDの点滅が終了します。これでそのトーンの保存は完了です。

 **注意:** iOSまたはAndroidデバイスのBluetoothの接続をアクティブにした状態で**AMPLiFi Remote**アプリを使用している間は、AMPLiFiのメモリーを保存することはできません。

6. **タップ・ボタン**—TAPボタンを数回押すと、ディレイおよびタップ・テンポ機能を持つその他のエフェクトのテンポを設定できます。

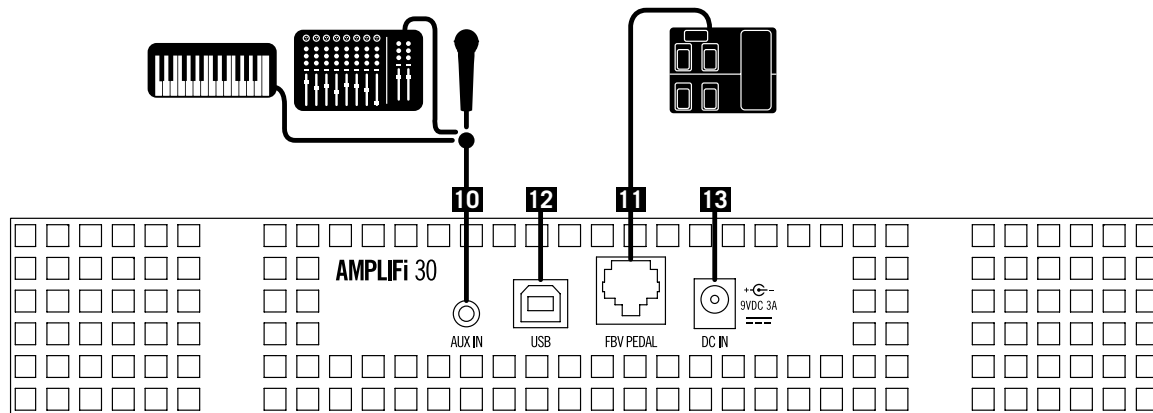
**チューナー・モード**—TAPボタンを数秒押し続けると**チューナー・モード**に入ります。ギターで単音を出すと、チューナーがそれを自動的に検知します。音がフラットしている場合はLEDリング内で中心より左、シャープしている場合は中心より右にLEDが光ります。LEDの中心が光るとチューニングが合っている状態です。他のノブまたはボタンを押すとチューナー・モードから抜けられます。



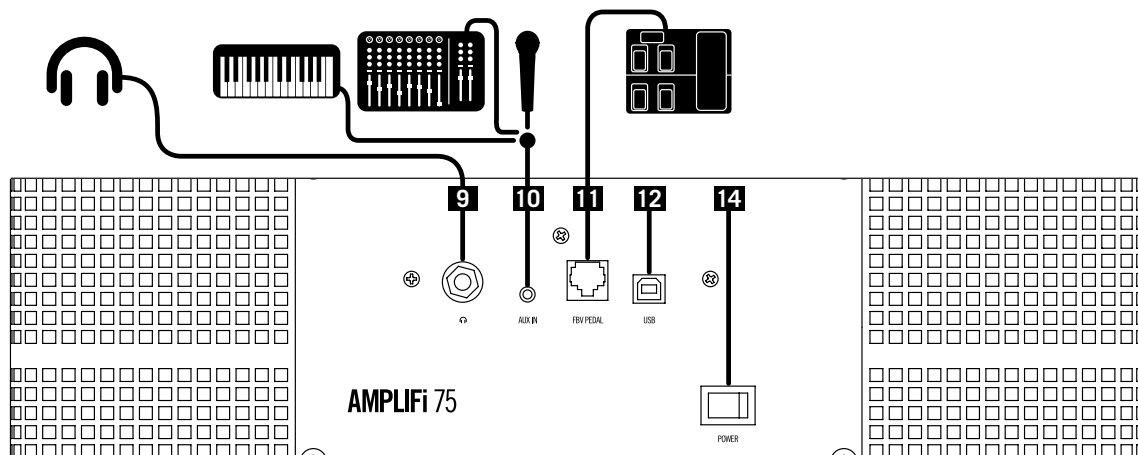
チューナーLEDインジケター

7. **POWER (AMPLiFi 30)** - このボタンを押して電源を入れます。AMPLiFiをリセットして初期設定に戻す場合は、マスター・ボリューム・ノブを押しながらTONEボタンを押して電源を入れます。
8. **ヘッドフォン端子 (AMPLiFi 30)** - ここに6.3mmのステレオ・ヘッドフォン・ケーブルを接続します。ヘッドフォンの音量はマスター・ボリューム・ノブでコントロールします。

## リアパネルの接続



AMPLiFi 30 リアパネルの接続



AMPLiFi 75 & AMPLiFi 150リアパネルの接続

9. **ヘッドフォン端子 (AMPLIFI 75 & 150)** - ここに6.3mmのステレオ・ヘッドフォン・ケーブルを接続します。ヘッドフォンの音量はマスター・ボリューム・ノブでコントロールします。

10. **AUXインプット** - 外部ミキサーやマイク、キーボードや他の楽器などのその他のデバイスは1/8インチAUXインプットへ接続します。

11. **FBV PEDAL** - Line 6 FBV 3、FBV Shortboard MkIIまたはFBV Express MkIIをここに接続します。FBVで以下の機能を使用できます：

- ・プリセットA、B、C、Dの選択
- ・タップ・テンポおよびチューナー
- ・アサインされたパラメーターをエクスプレッション・ペダルでコントロール
- ・プリセットの中の各エフェクトをオン/オフにします (FBV 3とFBV Shortboard MkIIのみ利用可能)。\*
- ・25種類の内蔵メモリーバンクへのアクセスと切り替え



\*注意: ここで記載されているように、FBV 3フットスイッチLEDは赤色で点灯します (FBV 3のマルチカラーLED機能は、現時点でAMPLIFIデバイスには対応していません)。

12. **USB** - このポートをMacまたはPCのUSBポートへ接続し、AMPLIFIをステレオ・イン・アウトUSBオーディオインターフェースとして使用することで、お手持ちのオーディオやマルチメディアアプリケーションで録音や再生を楽しむ事ができます。\* USB接続は、Line 6 アップデーターを使用して AMPLIFIファームウェアのアップデートを行なう最適な方法として推奨します (「AMPLIFI ファームウェア・アップデート」を参照してください)。



\*注意: Windows®をベースとしたコンピュータへ接続する場合は、AMPLIFI用に最新のUSBデバイス・ドライバーをあらかじめインストールしてください。  
<http://line6.com/software>から入手可能です。(Macコンピュータの場合は、ドライバーをインストールする必要はありません。)

13. **DC IN (AMPLIFI 30)** - 同梱の9VDCパワー・アダプターを使用して電源を供給します。

14. **POWERスイッチ (AMPLIFI 75 & 150)** - ACケーブル接続部のすぐ上に位置するこのロッカースイッチで電源をオンにします。工場出荷セッティングにリセットするには、マスターボリュームとトーン・ノブを押し続けながら電源を入れてください。

## AMPLIFI Remoteモバイルアプリケーション

無料のAMPLIFI RemoteモバイルアプリはiOS及びAndroidデバイスで使用可能です。最新バージョンを入手する：

- ・ **iOSアプリケーションの場合** - Apple App Storeへアクセスしてください。
- ・ **Androidアプリケーションの場合** - Google Play™ストアへアクセスしてください。



**注意:** AMPLIFI Remoteアプリの使用に関する詳細は、<http://line6.com/support/manuals/>からダウンロード可能なAMPLIFI Remoteパイロット・ガイドを参照してください。



**ヒント:** オンラインの際には、AMPLIFIの製品登録をお忘れなく！

## AMPLIFI ファームウェア・アップデート

必ずAMPLIFIアンプの最新版ファームウェアをお使いください。ファームウェア・アップデートが可能な場合は、その旨が**AMPLIFI Remote**アプリに表示され、ファームウェアが最新版であるかどうか一目でわかるようになっています。

お手持ちのiOSまたはAndroidデバイスを通じてファームウェアのアップデートは可能ですが、Bluetoothの通信速度の制限により、所要時間は1時間程かかる場合があります。MacまたはWindowsコンピュータには、Line 6 **アップデーター**アプリケーションを使用することを強く推奨します (<http://line6.com/software>から入手可能です)。ダウンロードは無料の上、ファームウェアのアップデートを確実にするための手順が全て記載されています。何よりも、アップデート完了まで数分しかかかりません。